

International Symposium on Multilingualism

Perspectives from Europe and Japan

Program Schedule

11:00am Introductory remarks
 Satoshi Hashimoto (RFMC)

Multilingualism in Europe

11:10am-12:30pm Vít Dovalil (Czech Rep.)
 (Equality of languages as an ideology
 in the European political and legal
 discourse)

12:30-2pm *Lunch*

2:00-3:20pm Marián Sloboda (Czech Rep.)
 (Bilingualization of public signage in
 Europe: Advocacy coalitions and
 language policy processes in Croatia,
 Czechia, Hungary and Wales)

3:20-3:50pm *Afternoon break*

Multilingualism in Japan

3:50-4:35pm Kylie Martin (RFMC)
 (Mapping the Ainu sociolinguistic
 ecologies: the relationship between
 language learning, pride and self-identity
 amongst Kantō Ainu)

4:45-5:30pm Nicolas Jegonday (RFMC)
 (The Common European Framework of
 Reference for Languages and the
 foreign language learning context in
 Japan)

5:30-6pm **Final discussion**

**26th of September,
2011**

Monday, 11-6pm

All welcome!

Language: English

Place: Room 105, 1st floor,
Research Faculty of Media and
Communication
(North 17, West 8)

Contact details: Satoshi Hashimoto
(satoshi@imc.hokudai.ac.jp)

No prior registration necessary.

2011-08-26

関係各位

国際シンポジウム開催のお知らせ

International Symposium on
Multilingualism: Perspectives from Europe and Japan
「多言語性：ヨーロッパ、そして日本からの視点」

北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院
橋本聡/Kaylie Martin/Nicolas Jegonday

「多言語性 Multilingualism」は、どの時代のどの社会でも遍く見られる現象です。しかし、そのあり方は地域や社会によって大きく異なり、時の流れとともにダイナミックに変化していきます。

21 世紀の最初の 10 年が経過した現在、世界では、あるいは日本では、多言語性はどのようなかたちで出現しているのでしょうか。またそこでは何が問題とみなされ、どのような方法で解決が模索されているのでしょうか。

このシンポジウムでは、ヨーロッパ、日本における多言語性の事例を取り上げて検討します。ヨーロッパからは、近年「言語管理理論 Language Management Theory」で注目を集めるチェコ共和国プラハ・カレル大学から 2 名の研究者をお招きしました。日本の事例については、当研究院の特任スタッフが報告をおこないます。

参加は無料、事前の申込は不要です。ぜひお気軽にご参加ください。

日 時	2011 年 9 月 26 日（月）11:00-18:00
場 所	北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 研究院棟 1 階 105 教室（札幌市北区北 17 条西 8 丁目）
題 目	International Symposium on Multilingualism: Perspectives from Europe and Japan 「多言語性：ヨーロッパ、そして日本からの視点」
プログラム	11:00-11:10 橋本 聡（研究院） 11:10-12:30 Vít Dovalil（カレル大学：ドイツ語学、社会言語学） 14:00-15:20 Marián Sloboda（カレル大学：スラヴ語学、社会言語学） 15:50-16:35 Kylie Martin（研究院） 16:45-17:30 Nicolas Jegonday（研究院）
使用言語	英語
主 催	北海道大学大学院メディア・コミュニケーション研究院 北海道大学グローバル COE プログラム「境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界」（スラブ研究センター）
連 絡 先	橋本聡 satoshi@imc.hokudai.ac.jp